

会員資格更新のお願い

これまで、ユマニチュードの哲学や技術を共に広めてくださりありがとうございます。
ぜひ今後も、共に活動いただけますよう会員資格の更新をお願いします。

家族と市民の会・専門職・正会員の皆さま

ご自身の会員種別に合わせて更新手続きを行ってください。

※今回の更新より、年会費のお支払いはより簡便なRobot Paymentに変更されます。
※会員種別の変更を希望される場合は、ご希望の会員種別にて更新手続きを行ってください。



家族と市民の会

jhuma.org/kazokutoshimin-kousin/



専門職 (学生)

jhuma.org/senmon-s-kousin/



正会員

jhuma.org/regular-kousin/



専門職 (一般)

jhuma.org/senmon-kousin/

賛助会員/認証準備会員の皆さま

事務局よりお送りしております「賛助会員/認証準備会員年度更新のご案内」メールをご確認ください。

情報発信のご案内

会員コンテンツやイベントレポート



学会公式ホームページ <https://jhuma.org>



メディア情報・各種最新情報



Facebook



Twitter



ユマニチュードの哲学や技術発信



instagram



ケース別活用や各映像記録



Youtube



一般社団法人 日本ユマニチュード学会事務局
〒152-8902
東京都目黒区東が丘 2-5-1 国立病院機構東京医療センター内
E-mail: info@jhuma.org

学会ホームページ
<https://jhuma.org>



日本ユマニチュード学会
Japan Humanity Association



2021年度 年次報告書

Japan Humanity Association

2021. 7. 1 ~ 2022. 6. 30



代表理事挨拶



本田 美和子 Honda Miwako

日本ユマニチュード学会は、優しさを伝えるマルチモーダルケア技法・ユマニチュードを通じて、誰もが「自律」した生活を送れる社会をめざしています。第3期を迎えた2021年度では大きなあゆみがありました。

1979年にイヴ・ジネスト先生とロゼット・マレスコッティ先生が病院職員の腰痛予防の指導を依頼されて医療の分野に足を踏み入れました。お二人は以来43年にわたり「ケアする人とは何か」「人とは何か」を考える哲学と、哲学に基づいた愛情や優しさをケアの場において実現するための技術、言い換えると『自分がそうありたいと考えていることと、実際に行っていることを一致させる』ための方法』としてケア技法・ユマニチュードを創り上げてきました。現在、フランスで多くの医療・介護施設に導入されています。

フランスではユマニチュードの研修は施設単位で実施されています。なぜならば、ケアの場において重要なのはチームワークだからです。入居者や患者が高い質のケアを受ける際に大切なことはその継続性であり、ケアを行う専門職の誰もが同様に実践できなければ、ユマニチュードが目指す「よいケア・よい生活の場」の実現は不可能だからです。

この考えに賛同して職員がユマニチュードの研修を受けた施設から、「自分たちのケアの質を客観的に評価したい」という要望が生まれました。

この現場からの強い希望で2011年に誕生したのが「ユマニチュード認証制度」です。職員と経営者がユマニチュードを学び、入居者・患者、職員、経営者の三者がそれぞれの役割をもつ「よいケア・よい生活の場」となっているかどうかを客観的に評価する、ケアに関する国際基準となるこの認証制度の評価基準は大変厳しいもので、約7000あるフランスの介護施設でこの認証を取得しているのは26施設です。現在100を超える施設が認証の準備を進めています。

日本ユマニチュード学会は3年余りの準備期間を経て、日本財団の支援を受け2022年4月に「日本版ユマニチュード認証制度」を始めました。いきなり国際水準に達することは難しいので、少しずつ山を登っていきけるように認証の到達レベルを3段階に分けました。最初の到達レベル「ブロンズ」認証には、現在20施設が取り組んでくださっています。日本ユマニチュード学会は、多くの施設が認証を取得できるよう、さまざまな応援を行なってまいります。

本田 美和子

ユマニチュード認証制度・認証準備会員のご紹介



**社会福祉法人 こうほうえん
ケアホーム西大井こうほうえん**
ユマニチュードを知って取り組みを始めて6年が経過しました。この度の認証取得のチャレンジを通じてユマニチュードの深化を図ると共に良いケアの実現を目指して頑張ります!!



**社会福祉法人 平成会
介護老人保健施設 わかな**
介護老人保健施設わかなは「利用者様も職員も共に暮らしやすい環境」「自分らしく生きる」を実現するためにユマニチュード認証に向けて取り組みます。



**株式会社不二ビルサービス
グループホーム ふじの家瀬野**
毎日たくさん笑顔とともに、ホジティブにユマニチュードケアに取り組んでいます。認証目指して頑張ります!



**社会福祉法人 平成会
介護老人保健施設 洵水**
ユマニチュードに取り組むことで当法人理念の「共に歩む」を形にできると信じています。ご利用者様、お1人お1人のより豊かな生活のために、ご利用者様に関わる全ての方(ご本人様、ご家族様、職員も含めすべての方)の笑顔のために施設一丸となって取り組みます!!



**医療法人社団 れいめい会
新百合ヶ丘介護老人保健施設
つくしの里**
「チーム一丸で頑張ります!」



**社会福祉法人 平成会 有料老人ホーム
せせらぎ**
ユマニチュードを実践する施設として、ご利用者様がその人らしく生活できる環境づくりをすることで、ご家族様にも自分らしく笑顔で過ごされているところをお見せできるようにしたいと思っています。また、職員が自分達の介護に対するやりがいや改めて感じられることも期待しています。



**医療法人 辰川会
山陽病院 地域包括ケア病棟**
ケアを受ける人も提供する人も幸せを感じられる「よいケアの場」にしていきたいという思いと、専門職としてのスキル向上に役立てるため、認証制度に挑戦します!



グローバルケア 森の家
認証に向けて頑張るぞ!



医療法人社団東山会 調布東山病院
当院の目指すありたい姿は、「ここで出会う人たちが『よい人生だった』と言えるように、その人の人生に関わり、地域にとって価値ある組織であり続ける」ことです。出会う相手と優しい関係性を結ぶことを目指したユマニチュードが浸透することで、組織の目指す姿に近づけることを信じてこの認証制度に取り組んでいきます。

**社会医療法人財団 白十字会
介護老人保健施設
サン(燦)ユニット棟**
全職員でユマニチュードを実践し、ブロンズを取得します!



**社会福祉法人 若山会
地域密着型特別養護老人ホーム
若葉苑 ユニット型**
ゴールド認証を目指して「焦らず、慌てず」一歩一歩進みましょう!



**社会医療法人財団 白十字会
耀光リハビリテーション病院
3階北病棟**
ブロンズ取得に向けて、病院一丸となって取り組みます!



**医療法人社団 元気会
横浜病院 認知症治療病棟**
これまで当院に在籍する認定インストラクターにより、ユマニチュードの展開を進めてきました。より患者様の人生観や個性のあるケアを院内全体で実践するため、まずは認知症治療病棟から施設認証制度へ挑戦します。



**社会福祉法人 健成会
高齢者グループホーム しらなみ**
理事長の口癖である「入居者さんの希望を聞いて叶えてあげてください」「ここは家だから自由にさせてあげてください」「お酒も飲んでいいよ」その想いにマッチしたのが「ユマニチュード」だと思います。しらなみの職員は一丸となって学会にも認められるグループホームを目指します。



**社会福祉法人 平成会
介護老人福祉施設 松風**
松風は諏訪湖を見下ろす塩嶺峠の高台に位置しています。ユニット型特等50名の入居者様が生活しており、個別ケアを重視しています。このユマニチュード認証制度を通して、さらに入居者様の個別ケアやQOLが向上するように取り組んでいきたいと思ひます。



**社会医療法人 三宝会
南港病院 3階病棟**
当病棟では、ユマニチュード施設認証ブロンズランクを目指しています。ユマニチュードの技法を用いて、患者様に優しさを伝えられる職員を育成し、患者様がその人らしく過ごすことができ、身体拘束が必要のない病棟を目指します。



**社会福祉法人 平成会
介護老人福祉施設 さわらび**
介護老人福祉施設さわらびは、5年前から、(集団ケア)から「個別ケア」へをコンセプトに取り組んでいます。ユマニチュードと出会い、私達が目指す「利用者様の幸せ、誰もが理想とする施設」にするべく職員全員でユマニチュード技術を学び実践していきます。



**一般社団法人 郡山医師会
郡山市医療介護病院**
「よりよいケア・よい生活の場」の提供を目指します!



**社会福祉法人 平成会
介護老人福祉施設 福寿苑**
学んだことを理解し丁寧に実践することが認証取得に繋がる1秒、1分...1日入居者様との時間を大切に想いを届け続けます!

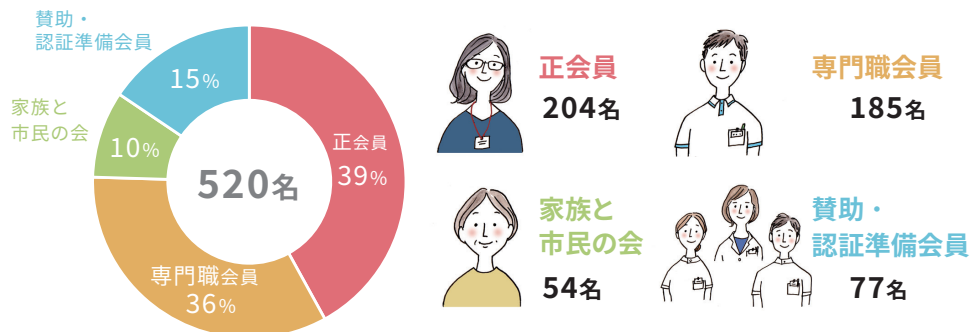


**一般社団法人 郡山医師会
郡山市医療介護病院 介護医療院**
ユマニチュードのケア技法を通じて、その人らしさの回復を目指し質の高いケアが提供できる施設にします。

第三期の主な活動

ユマニチュード認証制度やユマニチュードキャラバンなど、ユマニチュードの浸透に向けた大きな取り組みが動き始めました。

会員数 (2022年6月末時点)



学会イベント参加者数

参加者 約 **450名**

※2022年6月末までの延べ参加者数

雨宿りの木 約 **300名**

キャラバン 約 **150名**

2022年6月からスタートしたユマニチュードキャラバンは、開始直後から多くのお申込み・ご参加をいただいています。

公式ホームページ

閲覧数 **330,794 pv**

※2021年7月1日~2022年6月30日の集計

会員の皆様に役立つ情報をお届けできるよう、学術事例やイベントレポートなど月3~4記事を定期的に配信しました。



2021

7月 > 8月 > 9月 > 10月 > 11月 > 12月 > 2022 1月 > 2月 > 3月 > 4月 > 5月 > 6月

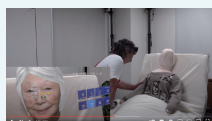
2021年8月 勉強会

「科学的介護の実現に向けて、現在の進捗とこれからの活動」



中澤理事が代表となり進められているユマニチュードの科学的な分析や人工知能やロボットを使った共同研究。そしてそこから広がる「優しいケア」について語っていただきました。

Youtubeで研究映像 (ARのシステム) をご覧いただけます



映像の視聴はこちら

2021年11月 勉強会

「介護施設でのユマニチュードへの取り組みと研修受講」



ユマニチュードの施設導入に取り組んでいらっしゃる川崎市の新百合ヶ丘介護老人保健施設の濱田さん、長谷川さんに施設訪問型4日間研修の模様や、その後の施設の皆様の变化、今後の課題をお伺いしました。

Youtubeで4日間の施設訪問型研修の様子をご紹介します



映像の視聴はこちら

2022

2022年1月 公開座談会

「フランス認証施設を見学しての気づき、学び」



フランスのユマニチュード認証施設を訪問したインストラクターと理事6名が登場し、これから日本で始める認証制度につながる考え方や行動を話し合いました。



開催レポートはこちら

2022年5月 シンポジウム

「よいケア、よい生活の場とは～ユマニチュード認証制度の検討から」



ユマニチュード認証制度のスタートにあたり、制度の策定に尽力いただいた施設認証準備委員の佐々木恭子氏、早出徳一氏、山口晴保氏とともによいケアとは何か、そして認証制度により広がるケアの未来について語りました。



開催レポートはこちら

2022年4月 「ユマニチュード認証制度&キャラバン説明会」

2022年より新たに取り組む2つの施策について、会員の皆様にその意図や目指す世界観をお伝えさせていただきました。



第三期活動トピックス Report

第三期の注力活動である「施設認証制度」と「キャラバン」についてご報告いたします。

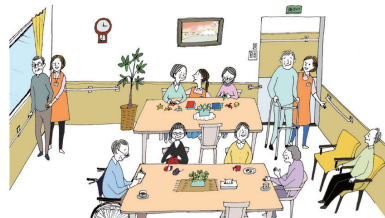


ユマニチュード認証制度

2022年4月開始

本人・家族、職員、経営者のすべての幸せを目指し、ユマニチュード5原則と生活労働憲章の実現を通じて質の高いケアを実践している組織を育成・支援し、その輪を広げていくことを目的として、日本版・ユマニチュード認証制度が開始されました。

4月の制度開始以来、初年度パイロット事業として20事業所にお申込みをいただき、当学会認証準備委員会としての取り組みが始まっています。



認証取得に取り組む施設の活動報告等ははこちら



ユマニチュードキャラバン

2022年6月開始

ユマニチュード認証制度の開始に伴い、多くの方にユマニチュードを知っていただけるようキャラバンを開始しました。

2023年3月までに全国で100回開催することを目標に、認定インストラクターが全国の皆様に「優しさが伝わるケア=ユマニチュード」をお伝えしています。



オンライン開催・無料参加ということもあり、開始早々から多くの施設・団体・個人の皆様からお申込みをいただいています。開催当初はオンライン開催に伴う見づらさや接続不良なども発生してしまいましたが、この会で初めてユマニチュードを知った、という方も多く、参加いただいた方からも喜びの声をいただいています。

ここでユマニチュードキャラバンに参加いただいた方の声の一部をご紹介します。



寄せられた感想

必ずしも成功体験に繋がる訳ではない事例もありますが、ユマニチュードの対応で、良い反応がみられる方達が、たくさんいることは実感しています。より多くの人がユマニチュードの対応が、自然とできるような世の中になるといいと思います。

家族目線の内容で、介護現場で働く自分にとっては身につまされる思いでした。ユマニチュードの技法や根拠を他スタッフにも伝え、自分自身も目の前の方にとって安心できる存在でいられるよう今後とも勉強し続けたいと思いました。

とても感動的なお話でした。院内でユマニチュードを推進するにあたり、どうしても関心の薄いスタッフがいて困っていましたが、インストラクターの先生の施設でも、ご苦勞なさっているとの事で、繰り返しに取り組みが必要であるのだと、モチベーションアップにつながりました。

自分だけで、本を見たりするよりもzoomだと、実際に話を聞けるのと同時に同じ課題に取り組んでいる介護する側の心が軽くなると思いました。介護する側が余裕を持って接する事が良いケアに繋がるのだなと思いました。今回、参加出来て良かったです。ありがとうございました。

95%
キャラバン満足度

97%
ユマニチュードへの
関心が高まった

※2022/7/20時点でのアンケート結果より
満足度：とても+まあ満足した
関心が高まった：とても+まあ高まった
を集計

第四期の注力活動

ユマニチュードを多くの方に知っていただき、ケアを必要とする一人でも多くの方に優しさが伝わるケアを届けられるよう今後も取り組んでまいります。



1 ユマニチュード認証制度



2022年度は認証制度の運用初年度となります。まずはパイロット事業にお申込みいただいた20事業所の認証取得に向けて取り組みをしっかりとフォローさせていただくと共に、安定して制度運用できる体制を構築していきます。引き続き、ご検討中の皆さまの申込みもお待ちしております。

2023年3月末までにはいくつかの施設がブロンズ認証を取得し、認証授与式と共に事例紹介シンポジウムを開催することを目指しています。



2 ユマニチュードキャラバン

ユマニチュードキャラバンは2023年3月まで開催しています。土曜開催は20名以上、日曜開催は5名以上の参加者を集めていただけますとどなたでも開催できますので、ぜひこの機会を活用ください！



写真：ぬちぐすい診療所・認知症医療疾患センター

開催概要 オンライン開催・参加無料

開催日：開催期間中の土日（10時または14時開始）
参加人数：20(5)～100名 開催時間：約1時間

- ①ユマニチュードとは何か
- ②ユマニチュードとご家族の事例
- ③質疑応答



詳細・お申込はこちらから！

3 ユマニチュード研修の再開

日本におけるユマニチュード研修事業を担ってきた株式会社エクサウィザーズの同事業にかかる受託契約終了に伴い、今後、当学会が日本における研修事業も主導していくこととなりました。

一日も早く皆様にユマニチュードを学べる環境を提供できるよう、より一層学びやすい研修・価格となるよう研修体系を構築し、今後ご案内してまいります。（2022年7月末時点）